全体	13
個別	03-01

課名 観光商工課

	1														
No.	総合	合計 画	挑	戦	ふる	るさと	づくり)							
1101	0)	区 分	最優先	課題	安全	全安心	のイン	ノフラ	整備						
	項	目	魅力を	る観	光情報	見シス [、]	テムつ	うくり	を目指	しまっ	す。				
	観光案内版・誘導板の設置により、観光情に、観光資源までのスムーズな誘導を促し満														ŧ
内容															
【今年度】 ・観光案内・誘導板を島内全域に14基語 指標(数値目標) ・292基(設置・改修)予定									4 基設	世	うち2	基単為	独) 子	'定	
	達月	戊 時 期	平成;	3 1年	3	月	21010101010101	*********	201010101010101	************					***********
		取り	組み	4月	5月	6 月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		観光案内 導板設計				\									
	スケ	観光案内 導板入札						\	\Rightarrow						
	ジュ 1 ル	観光案内 導板設置									(\Rightarrow
	, ,														

全体	14
個別	03-02

課名観光商工課

	総介	合計画	挑 戦	なりわいづくり										
No.	の	区 分	最優先課題	優先課題 地場産品に高付加価値をつける										
	項	目	地場産品の	更なる消費拡大に取り組みます。										
物産展等の開催や出展、福岡事務所や対馬観光物産協会と連携対馬の認知度向上、特産品の販路拡大及び対馬産品取扱店舗拡大り組みます。 情報発信の拠点として「よりあい処つしま」を活用し、定期的馬フェアを開催し、集客・誘客、対馬特産品販路拡大を図ります。 商品づくりの勉強会等を開催し、消費者ニーズに応じた商品でや販路拡大を図ります。 「海山交流」を行っている地域と物産・人・情報交流事業に取みます。														
		標 値目標) 成時期		売上額 10,000千円 ラン等での対馬食材フェア開催 3会場										
				5月6月7月8月9月10月11月12月1月2月3月										
		物産展												
	スケ	特産品PR												
	ジ ュ ー	対馬産品 舗開拓	取扱店											
	ル	商品づく 会	り勉強											
		海山交流	事業											

全体	15
個別	03-03

課 名 観 光 商 工 課

No.	総合	計画	挑 戦 なりわいづくり											
110.	の	区 分	最優先課題 対馬産品に高付加価値を付ける											
	項	目	新規参入事業者の誘致と既存事業者への支援による商工業の活性化											
	内	店舗の顧客満足度の向上や、事業承継の推進を図るためにも、市内の 事業者への設備投資を促進し、商工業の振興を図ります。												
	【 今 年 度 】 ・対馬市商工業活性化推進事業補助金 20件 ・商工業活性化協議 年5件 ・雇用推進策(労働者待遇改善含む)の策定 ・制度融資の活用促進 指 標 (数値目標) 【達成年度】 ・同 上													
	達成	は 時 期	平成30年3月											
		取り	組み 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 1	1月 12月 1月 2月 3月										
		商工業活 進事業補												
	スケ、	商業活性	化協議											
	1	雇用推進 定	衆の策											
	ル	制度融資 促進	の活用											

全体	16
個別	03-04

課 名 文化交流・自然共生課

	1			1												
No.	総台	画信台	挑	戦	なり	りわい	づくり)								
140.	の	区 分	最優先	課題	観り	観光客の誘致による活性化										
	項	目	国際交交流人			ベントや朝鮮通信使行列のユネスコ記憶遺産登録を活用した 大										
	内	容	祭やす。 ②日ネ ②旅行 の理解 ④朝	①対馬厳原港まつりにおける朝鮮通信使行列の再現、つしま海道音楽祭や対馬アートファンタジアの開催支援を行い交流人口の拡大を図ります。 ②日本遺産PRのための看板等を設置し関連イベントを行います。 ③旅行社(者)へのマナー向上、ルール順守の普及啓発を行い、市民の理解の促進を図ります。 ④朝鮮通信使のユネスコ記憶遺産登録関連イベントを開催します。 ⑤朝鮮通信使を活用したまちづくり計画を策定します。												
【今年度】 ・朝鮮通信使行列再現への参加者数 300 かつしま海道音楽祭への参加者数 450人・日本遺産PR用看板等設置3箇所、バスツェ・添乗員研修実施・ユネスコ記憶遺産登録関連イベント開催 【達成年度】 ・同 上								人ツアー	- 2 回							
	達月	战 時 期 ———————————————————————————————————	平成:			. н			a 11					. H		
		取り	組み	4月	δЯ	ο д	7月		9 Д	10月	111月	12月	1月	2月	海道	
		交流イベ	ント					行列 再現	ファンタ ジア	ファンタ ジア					音楽祭	
	スケ	日本遺産								バス ツアー				看板 設置		
	ジュー	世界記憶 録関連イ								0						
	ル	まちづく の策定	り計画			協議	協議	協議	協議	協議	協議	協議	協議	協議		

全体	17
個別	03-05

課 名 文化交流・自然共生課 博 物 館 建 設 推 進 室

N	総合	合計 画	挑	挑 戦 ふるさとづくり											
No.	の	区 分	最優先	優先課題 歴史・文化を未来に残す											
	項	目	対馬固	対馬固有の遺跡や文化財の保存・活用											
	内	容	2 対		7館(を行い を行い 、博物			市内分	ሃ ^	
		標 値目標) 時期	1 ① 2 3 2 ① 2 【達成	 ② 建築工事の着工及び施工管理の実施 ③ 管理運営基本計画に基づいた運営計画の具体化 2 ① 九州国立博物館特別展示・対馬市里帰り展の開催 ② 文化財講座等による博物館の魅力発信 4回/年 【達成年度】 											
	Æ /A		組み	Haranananan						10月	11月	12月	1月	2月	3月
		博物館建													
	ス ケ ジ	博物館建 事業	設関連								>				
	シュ l ル	対馬ミューシロモーター事業		文化財	講座	0			0			0		0	